



お お せ ど つ う し ん

大世渡通信

第72号
【2025年7月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆日本彫刻工芸の2つの強み◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第72号をお送りいたします。

さて、今回は私たち日本彫刻工芸の2つの強みについて改めてご紹介いたします。まず「強み」というのは独りよがりではなく、あくまでお客様から選ばれている理由＝「強み」という認識で、これまで長くお客様とやり取りをさせていただく中で見つけた2つをご紹介いたします。

1. 自社一貫制作体制で適正価格

まず、冒頭にもありますように自社一貫制作体制が大きな強みです。私たちは現在15名くらいでやっておりますが、広島と同業で同様のところは私の知る限りなく、全国的に見ても15名くらいの規模で1から10まで全てやるところはほぼありません。外に出さず自社完結のため、お客様には適正価格でのご提供が可能となり、とてもご評価いただいております。

2. 多能工で即時解答

次に、多能工であること。私たちの会社では、1人が2役、3役やるのは当たり前の文化になっています。おかげで、社員が後工程をしっかりと考えて作業できるだけでなく、全体のことがわかるため、お客様からの質問に対し、ほとんどの場合、即答できます。その本人がわからなくても、近くの人間に聞けばすぐわかり、そのあたりもお客様からご評価いただいております。

ちなみに、自社一貫制作体制になったのは、私の性分が関係しています。もの作りが大好きな私は、自分が作りたい、自分が取り付けもしたい、打ち合せも自分が全部やりたいという性分で、気がついたら自社一貫制作体制になっていました。また、会社自体はずっと少人数だったことで

1から10まで少ない人数でやってきた流れから、1人で何役もやる多能工が当たり前の文化となっていました。

これからも自社の強みをしっかり磨き、よりお客様から選ばれる会社になりたいと思っています。



◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます。さて、約20年振りに再開したことがあります。何かと言いますと、麻雀です。3年ぐらい前に同友会に所属したところ、同友会の中に麻雀部のようなものがあり、そこの方と話していたら久しぶりにやってみたくなり、昨年から年2～3回だけですが麻雀をするようになりました。久しぶりの麻雀はとっても楽しく、いい気分転換になっています。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日
■血液型:O型 ■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(15歳)、天真爛漫な娘(13歳)

【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ
grab luck(グラブラック)
のインスタはこちら！



@GRAB_LUCK